



多様化する家族 共に生きる地域

現代の家族は、単身世帯、核家族、ひとり親家庭、多国籍化など多様化し、地域ではさまざまな困りごとや問題が起こっています。その困りごとを解決するために、子ども食堂や学習支援、見回り活動など、工夫を凝らした取り組みがなされています。

この講座では、日本の現代家族の現状や、地域の問題点・課題等を整理し、地域で、共に生きるためにできることを考えます。

「排除」から「包括」へ。

だれも孤立させない、だれものけ者にしない、だれも置き去りにしない、そんな社会をめざしませんか。自分が住む地域のために、何かしたいと思っている方、すでに取り組んでいる方、取り組んでいるが思ったような効果が出ず悩んでいる方など、ぜひご参加ください。いっしょに考えましょう。

2019年6月23日（日） 13:30~15:30

かんばら ふみこ

講師 神原 文子 神戸学院大学現代社会学部教授

プロフィール

専門は、家族社会学、教育社会学、人権問題。

生活者の視点から結婚の意味、夫と妻の関係、親子関係、離婚とひとり親家族などについて調査研究。近年は、マイノリティのひとり親家族の複合差別と社会的排除について、被差別部落のひとり親調査、日韓のひとり親家族の比較研究、しつけと体罰などについて調査研究。

著書

『子づれシングルと子どもたち—ひとり親家族で育つ子どもたちの生活実態』（2014年 明石書店）

『よくわかる現代家族 第2版』（編著）（2016年 ミネルヴァ書房）



■ **会場** 尼崎市女性センター・トレピエ

■ **参加費** 無料

■ **対象と定員** テーマに関心のある方 60人
※手話通訳が必要な人は、申し込みの際にお知らせください。（締切り6月11日）

■ **託児** あり・無料 1歳以上未就学児 12人・要予約
※1歳未満の子どもは講座同席はできません

■ **お申込み** 6月5日(水)午前9時から、電話、来館、FAX（チラシ裏面申込用紙）で、女性センターまで
TEL 06-6436-6331 FAX 06-6436-5757

● 男女共同参画週間事業 ●

男女共同参画週間ギャラリー展

「男女共同参画基本法から20年」

期間 6月23日~7月16日

会場 トレピエ1階 ギャラリー

男女共同参画週間ブックフェア

「多様化する家族 共に生きる地域」

期間 6月1日~30日

会場 トレピエ1階 情報資料室



尼崎市女性センター・トレピエ

男女共同参画週間事業「多様化する家族 共に生きる地域」

開催日 6月23日(日) 13:30~15:30

参加申込み書 尼崎市女性センター FAX 06-6436-5757

フリガナ			年代	歳代
お名前				
お住まい	尼崎市	その他()	県・府	市)
TEL		FAX		
所属 (あれば)				
※手話通訳をご希望の方は○を付けてください。(締切り 6月11日)				
() 手話通訳				
★託児 申込み(1歳以上未就学児)				
フリガナ			年齢	歳 カ月
お名前				
フリガナ			年齢	歳 カ月
お名前				
※ここに記入された個人情報は本講座の事務以外に使用せず、講座終了後はすみやかに破棄します。				

■お問い合わせ・会場 尼崎市女性センター・トレピエ

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3丁目36-1

Tel 06-6436-6331 Fax 06-6436-5757

[開館日 火~土 9:00~21:00/日 9:00~17:00]

●阪急電車武庫之荘駅南出口南へ200m交差点

「女性センター前」の角

●阪神バス15、43、43-2、47、47-2、49番

「北図書館」から北へ80m

* 駐車場はありません。公共交通機関をお使いください。

* 女性センターは、全館禁煙です。

